

第65回(令和3年度)北海道開発技術研究発表会をWeb開催!

～195件の論文発表を行います～

北海道開発局と寒地土木研究所は、北海道開発事業に係わる諸問題に関する調査・研究等の成果を発表し、技術力の向上とその普及を図ることを目的に、「第65回(令和3年度)北海道開発技術研究発表会」を下記のとおり開催します。

記

日時： 令和4年2月14日(月) 13:30～14:40 開会式・基調講演
令和4年2月15日(火)～令和4年2月17日(木) 論文発表

開催方法： Web配信によるオンライン方式 (URLは後日、北海道開発局HPに掲載)

主催： 国土交通省北海道開発局、(国研)土木研究所寒地土木研究所

後援： (一財)北海道開発協会

開催概要： 基調講演 「北海道におけるカーボンニュートラルの展望」
・北海道大学大学院工学研究院 循環共生システム研究室教授 石井 一英 氏
論文発表
・195件 ①地域(12件)、②産業(27件)、③環境(25件)
④防災(56件)、⑤管理(36件)、⑥推進(39件)

取材： 開会式・基調講演の取材を希望される報道関係者の方は、事前に以下の担当者までお申し込みください。

その他： プログラム、発表論文、(一社)全国土木施工管理技士会継続学習制度(CPDS)等の詳細については、北海道開発局HPに掲載しております。

<http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/jg/gijyutu/slo5pa00000dyfa.html>

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表)011-709-2311

事業振興部 技術管理課 技術管理企画官 神山 繁 (内線5483)

事業振興部 技術管理課 技術開発係長 貫田 大輔 (内線5489)

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



第65回 北海道開発技術研究発表会

(令和3年度)



函館新外環状道路 (赤川IC~函館空港IC R3.3.28開通)



サイクルツーリズム トカプチ400 (十勝川河川敷)



無電柱化 (国道12号 札幌市)



一般国道40号 音威子府バイパス (音中トンネル)

令和4年 2.14(月) ~ 2.17(木) 参加費無料 Web開催



北海道胆振東部地震からの復旧 (厚幌導水路)



平取ダム

■ 開会式 13:30~13:40
■ 基調講演 13:40~14:40

「北海道におけるカーボンニュートラルの展望」

14日



北海道大学大学院工学研究院
循環共生システム研究室教授

いしい かずえい
石井 一英氏

要旨

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、北海道の豊かな自然や地域資源を活かし、再生可能エネルギーの導入等の温室効果ガス排出削減対策や吸収源対策に取り組み、経済と環境の好循環と持続可能な地域社会の構築を図る必要があります。本講演では、ゼロカーボン北海道を達成するための考え方や進め方、北海道内の地域特性を考慮した施策について問題提起します。

略歴

出身：北海道札幌市生まれ
 学歴：北海道大学大学院工学研究科修士課程修了
 学位：博士(工学)
 研究歴：主に、廃棄物管理、循環計画、土壌・地下水汚染の修復技術システム、最終処分システム、バイオマスリサイクルシステムに関する研究に従事
 委員活動等：北海道環境影響評価審議会委員【北海道】、新エネルギー等の導入促進のための広報等事業委託費における再エネ導入・運転人材育成支援事業委員【日本有機資源協会】、木質バイオマス燃料等の安定的・効率的な供給・利用システム構築支援事業技術検討委員会委員長【新エネルギー・産業技術総合開発機構】、ゼロカーボン北海道推進協議会委員(座長職務代理者)【北海道】、令和3年水素利活用CO2排出削減効果等評価・検証委託業務有識者会合委員【環境省】、バイオマス活用推進専門家会議委員【農林水産省】

15日~17日 論文発表

本発表会は、北海道開発事業に係わる諸問題に関する調査、研究等の成果を発表することにより、技術等の向上とその普及を図ることを目的として毎年開催しております。

● 継続教育 (CPDS) プログラム
 本発表会は (一社) 全国土木施工管理技士会連合会継続学習制度 (CPDS) に認定されています。

【主催】 国土交通省
 北海道開発局
 (国研) 土木研究所
 寒地土木研究所
 【後援】 一般財団法人
 北海道開発協会

最新情報及びCPDSの申込みについては、ホームページをご覧ください。
<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/jg/gijyutu/splaat00000023kj.html>

